

とよさと



Contents

11月臨時会 12月定例会

新体制始動

補正予算可決

委員会Report

私はこう判断

7議員が一般質問

追跡 今、どうなってるのあの事業

がんばってま〜す

- ②
- ③
- ④
- ⑥
- ⑦
- ⑮
- ⑰



よいとちゃん



第76号

2019年2月8日

# 新体制始動

## 委員会構成も一部変更

### 議会運営委員会

- ◎ 村岸 善一      ○ 西澤 きよただ
- 中島 政幸      前田 広幸
- 西澤 博一

### 予算決算常任委員会

- ◎ 前田 広幸      ○ 鈴木 べんいち
- 中島 政幸      村岸 善一
- 高橋 彰      北川 かずとし
- 西澤 博一      西澤 きよただ
- 佐々木 康雄      河合 勇
- 今村 恵美子

### 総務産業建設常任委員会

- ◎ 西澤 きよただ      ○ 村岸 善一
- 高橋 彰      鈴木 べんいち
- 佐々木 康雄

### 文教民生常任委員会

- ◎ 中島 政幸      ○ 西澤 博一
- 前田 広幸      北川 かずとし
- 河合 勇      今村 恵美子

### 議会広報常任委員会

- ◎ 村岸 善一      ○ 中島 政幸
- 前田 広幸      西澤 博一
- 鈴木 べんいち      西澤 きよただ

◎は委員長 ○は副委員長

## 生まれてよかったと思える町に



北川かずとし 議長

この度、11月13日開催の臨時会におきまして、議員各位のご推挙により議長に就任をいたしました。

これまでの経験を活かし、町民の皆様にとって、生まれて良かった、育って良かった町となるよう行政と議論を重ね、将来を見据えて課題解決にあたるよう一生懸命努めてまいります。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

## 町政の発展を



西澤 博一 副議長

この度、副議長に就任いたしました。議会の活性化が求められる今、その責務の重大さに身が引き締まる思いであります。今後は職務を全うすべく、町政の発展・議会の公正かつ円滑な運営に努めてまいりたいと考えております。

今後とも町民の皆様との議会活動へのご理解ご協力をお願い申し上げます。

## 11月臨時会 一般会計補正予算

# 7,160千円 可決

## 11月臨時会

### ○主な事業

- ・改良住宅修繕料 **5,781千円**
- ・損害賠償金 **106千円**
- ・危険家屋解体工事 **756千円**



- 11月臨時会を11月13日に開催しました。
- 町長から提案された案件は6件でした。(内訳は専決処分3件、補正予算1件、その他2件)

## 意見書を提出しました

### 主要農作物の種子生産にかかる 県条例の制定を求める意見書

主要農作物種子法(以下、「種子法」という。)を廃止する法案が、平成29年4月14日の参議院本会議で可決・成立し、平成30年4月1日種子法が廃止された。

これまで県行政は、同法に基づき高品質な原種・原原種の生産・供給等を担い、本県の主要農作物である水稻、麦及び大豆の安定生産や品質向上に中心的な役割を果たすことにより、地域農業の振興に大きな貢献をしてきた。

種子法の廃止を受けて、県は関係要綱を一本化した「滋賀県水稻、麦類および大豆の種子供給に係る基本要綱」を制定し、県内では同要綱に基づく種子生産が開始されたところである。一方、一部の府県においてはこれまで行政が担ってきた種子生産に係る業務を外部に移管する等の方針が示され、移管されれば種もみの価格上昇や品質低下を招きかねない等の報道がなされており、県内の生産現場においても、将来的には優良な種子が安定的に供給されなくなるのではないかという不安が広がっている。

よって、県におかれては、今後も県行政が種子生産に中心的な役割を果たし、これまでとおりの行政対応を継続することに必要な予算及び関係部署の人員体制を恒久的に措置する観点から主要農作物の種子生産に係る県条例を制定されるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。  
平成30年12月19日

滋賀県犬上郡豊郷町議会

滋賀県知事 三日月 大造 様

## 議第76号

### 豊郷町税条例の一部を 改正する条例案



#### 反対討論

(高橋彰議員・  
鈴木べんいち議員)

制度の利用者が約60%もおられる実態から見れば、今この制度を廃止する理由もなく、また、いいことは率先して、1町でもやるといのが本来住民に寄り添った行政のあり方ではないかなという観点から反対といたします。

#### 賛成討論

(西澤博一議員)

約270万円の前納報奨金の支出がなくなることで、この財源を基金に積み立てることも可能であり、人口減少の今、定住・移住関係予算に充てるなど、様々な使い道があると考えます。また、この制度は個人だけでなく、法人に対しても恩恵があるため廃止することが妥当と考え、賛成といたします。

## 12月定例会 一般会計補正予算

# 476,603千円

### ○主な事業

- ・ふるさと応援寄附事業手数料 **18,404千円**
- ・基金積立金 **147,106千円**
- ・繰上償還元金 **236,635千円**
- ・経営体育成支援融資主体型事業 **33,875千円**



## 12月定例会

- 12月定例会を12月6日から19日の会期で開催しました。
- 町長から提案された案件は12件でした。(内訳は条例3件、補正予算6件、その他3件)補正予算など11件を委員会に付託しました。
- 一般質問は12月7日に7議員が行いました。
- 12月定例会は最終日(12月19日)委員会に付託していた議案11件および追加提案された議案9件を採決し、閉会しました。

# Report

議第79号 平成30年度豊  
郷町一般会計補正予算  
(第6号)

### 保健福祉課

問 障害者の介護給付、  
障害児通所給付の人数が  
増えているとのことであ  
ったが、対象者が増えた  
のか、理由は。

答 利用者が増えている  
のも増額理由であるが、  
サービスの利用も増え、  
サービスの料も増額となっ  
ている。

問 現在高齢化している  
のか。学童はどうか。

答 放課後デイサービス  
が増えている。11人↓12  
人。

### 産業振興課

問 経営体育成支援融資  
主体型事業費補助金の名  
称の根拠は。

答 要綱記載の事業名。

問 歳入と歳出の事業名  
が違うのはどうなのか。

答 要綱に基づいている  
ため。

問 現在要望されている  
のは、再建、修繕、解体、

撤去どれに当たるのか。  
答 すべて再建、修繕。

問 台風から時間もたっ  
ていることから、修繕済  
のところもあると思うが、  
そこは、見積書で計算か、  
領収書で計算したのか。

答 事前着工のものは領  
収書で計算をしている。

問 この融資主体型事業  
費補助金は県も負担して  
いるのか。

答 国がこの事業を出し  
た当初は、必ず融資を受  
けないといけないという  
前提だった。その後、地  
方公共団体から上乘せが  
あれば可能となり、県が  
園芸作物に限り補助され  
た。

問 解体等は対象外とい  
ったが、町が助成したら  
可能となるのではないの  
か。

答 国の補助以上の支援  
をしたら可能。撤去、解体、  
廃材処理は対象外。



台風21号による被害

### 人権政策課

問 公有財産購入費は、  
宮の西団地の駐車場用地  
の残り部分の用地買収費  
と聞いたが、㎡単価はど  
うか。

答 ㎡単価は2500円。  
総額94万円で3776㎡を  
購入予定。

問 竹藪であり、雑種地  
であると思うが、高額で  
はないか。算定基準は。

答 4〜5年前に安食南  
の道路拡張の際に同様の  
土地を1㎡、2500円  
で購入している。それに  
準じた。

問 以前に準じるのも良  
いが、公平性等を鑑み、  
鑑定等を入れてはどうか。

答 鑑定を入れるのはい  
いが、単価が低すぎると  
購入できないことも生じ  
る可能性が高いことを考  
え、内部協議を行った上  
で単価を決めた。

問 今回の購入で宮の西  
駐車場用地はどのくらい  
になるのか。

答 購入済用地、約70  
0㎡。そこに今回の37  
6㎡を足して約1,00  
0㎡で50台分の予定。

採決結果：全員賛成

### 企画振興課

議第75号 彦根市と締結し  
た定住自立圏形成協定を  
変更することにつき議決  
を求めることについて

問 完成予定はいつか。  
どんな計画か。負担はす  
べて多賀町か。

答 多賀SICについて  
は、下り線（大阪方面）  
は多賀大社参道に降りる、  
上り線（東京方面）は犬  
上川よりのゴルフ練習場  
付近に降りる形で平成34  
年完成で計画されている。  
費用負担は多賀町。

採決結果：全員賛成

### 税務課

議第76号 豊郷町税条例  
の一部を改正する条例案

問 前納報奨金を受けて  
いる人は約60%程度だと  
聞いたが、割合は。

答 3272件のうち2  
045件。

問 県内で前納報奨金制  
度があるのは豊郷町だけ  
ということだが、どうせ  
払うなら、少しでも安く  
なる方がいいから納付し  
ておこうという思いを持  
った人が60%もあるのに、  
なぜ全面廃止するのか。

採決結果：全員反対  
反対討論 鈴木議員

答 前納していただいて  
いる方は、納税意識の高  
い方と考えている。

行財政、  
総務、人事、  
農業、商工業、  
観光、建設、上下  
水道、公営・改良住宅、  
人権に関すること

福祉、医療、年金、戸籍、教育、衛生、戸籍、関係すること

# 委員会



湖東広域衛生管理組合

### 住民生活課

議第74号 湖東広域衛生管理組合規約の変更および財産処分につき議決を求めることについて

採決結果…全員賛成

### 社会教育課

議第77号 豊郷町特別職の職員で非常勤のもの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

採決結果…全員賛成

### 医療保険課

議第80号 豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

問 普通交付金はどういうものか。  
答 今年度から国保が県で統一化になり、保険給付費、療養諸費、一般被保険者療養費の分です。  
問 今年度の国保世帯の出産を何件くらい見込んでいるのか。  
答 10月末で7件、今年度最終見込として12件。

問 今年度の医療給付で4月からの医療給付費の状況はどうか。県の賦課金が上がるのは医療給付

費が多いからか。

答 今年度の診療費は大幅な増減なく、予算ベースで移行している。

採決結果…全員賛成

議第82号 平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

問 居宅介護サービスで居宅で介護されている方のうち、要介護3、4、5の方は何名いるのか。  
答 要介護3が59人、4が36人、5が5人。  
問 居宅介護の住宅改修の減額理由は、件数が減っているのか。また、今年度の内容は。

答 手すり、浴槽段差解消、玄関段差解消、スロープ設置等基本的には例年と同様。  
問 特定入所者は、現在何人か。  
答 9月末時点で、負担限度額認定書が出ているのは79名。

採決結果…全員賛成

議第83号 平成30年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)

採決結果  
賛成多数(可4..否1)

### 総務課

議第78号 豊郷町営住宅整備事業基金条例等を廃止する条例案

問 新しい基金に一本化するの3つの基金条例を廃止するのはわかるが新しい基金条例制定の際になぜ廃止しなかったのか。  
答 3月定例会で新しい基金条例を制定した。平成30年度予算で、基金からの支出する必要がありタイムラグができた。今、支出もでき、今回基金条例廃止を上程した。

採決結果…全員賛成

### 上下水道課

議第81号 平成30年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算(第3号)

採決結果…全員賛成  
議第84号 平成30年度豊郷町水道事業会計補正予算(第2号)

問 施設利用権というものはどういう意味か。  
答 固定資産の減価償却で、施設利用権は施設を使う権利で無形固定資産となる。配水管を近江鉄

道の線路下を通す際、近江鉄道に負担金を支払い、工事をしていただいたため、施設利用権として計上していたが、配水管自体は減価償却が必要ではと監査委員からご指摘いただき、30年分の減価償却分は減価償却費として、29年度以前の分は特別損失として分けて計上した。

採決結果…全員賛成

請願第1号 主要農作物の種子生産にかかる県条例の制定に関する意見書の提出を求める請願書  
問 法律が廃止されたこととどのような影響があるのか。  
答 廃止の背景に「民間も一緒に種子開発」があったが、廃止から今まで民間からの種子開発はない。民間も入れた状態で安心、安全な種子を作るべきであり、県も、民間も取り入れて一定の種子を作っていくと進んでいるが、条例になっておらず、条例制定をしてもらいたい。

採決結果…全員賛成  
賛成討論 鈴木議員

## 11月臨時会

### 全員賛成

議第68号	専決処分につき承認を求めることについて 「平成30年度豊郷町一般会計補正予算(第3号)」
議第69号	専決処分につき承認を求めることについて 「平成30年度豊郷町一般会計補正予算(第4号)」
議第70号	民事訴訟の提起について
議第71号	民事訴訟の提起について
議第72号	平成30年度豊郷町一般会計補正予算(第5号)

## 12月定例会

### 全員賛成

議第73号	民事訴訟の提起について
議第74号	湖東広域衛生管理組合規約の変更および財産処分につき議決を求めることについて
議第75号	彦根市と締結した定住自立圏形成協定を変更することにつき議決を求めることについて
議第78号	豊郷町営住宅整備事業基金条例等を廃止する条例案
議第79号	平成30年度豊郷町一般会計補正予算 (第6号)
議第80号	平成30年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第3号)
議第81号	平成30年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算 (第3号)
議第82号	平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算 (第3号)
議第84号	平成30年度豊郷町水道事業会計補正予算 (第2号)
請願第1号	主要農作物の種子生産にかかる県条例の制定に関する意見書の提出を求める請願書
意見書第3号	主要農作物の種子生産にかかる県条例の制定を求める意見書(案)
議第85号	豊郷町立日栄小学校駐車場拡幅工事請負契約の変更につき議決を求めることについて
議第86号	豊郷町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案
議第89号	平成30年度豊郷町国民健康保険事業特別会計補正予算 (第4号)
議第90号	平成30年度豊郷町下水道事業特別会計補正予算 (第4号)
議第91号	平成30年度豊郷町介護保険事業特別会計補正予算 (第4号)
議第93号	平成30年度豊郷町水道事業会計補正予算 (第3号)

賛否が分かれたもの	議員名											結果	
	中島	村岸	高橋	前田	北川	西澤博	鈴木	西澤さ	佐々木	河合	今村		
議第76号	豊郷町税条例の一部を改正する条例案	○	×	☒	×	-	◎	☒	×	×	×	×	否決
議第77号	豊郷町特別職の職員で非常勤のものの報酬および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	-	×	○	○	○	○	○	可決
議第83号	平成30年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	×	可決
議第87号	豊郷町特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	-	○	×	○	○	×	☒	可決
議第88号	平成30年度豊郷町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	-	○	×	○	○	×	☒	可決
議第92号	平成30年度豊郷町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	-	○	×	○	○	○	×	可決

(○)は賛成、◎は賛成討論を行った、×は反対、☒は反対討論を行った。議長は可否同数の場合のみ裁決に加わる

# ここが聞きたい

一般質問

## 一般質問とは

議員がその町村の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものである。

### ● 高橋 彰 議員

☆庁舎改築について問う ..... 8p

### ● 村岸 善一 議員

☆防災訓練の成果と今後の防災対策は ..... 9p  
☆高齢者の事故防止対策を問う

### ● 鈴木 べんいち 議員

☆基金を活用し、国保税の引き下げを ..... 10p  
・元気な高齢者対策の具体化を求める  
・豊郷小学校旧校舎群の利用を問う  
・原発事故に対する備えを  
・自然災害への対応のマニュアル化を

### ● 中島 政幸 議員

☆インフルエンザワクチン無料化の実施を ..... 11p

### ● 西澤 博一 議員

☆将来を担う職員の人材育成を ..... 12p  
☆不登校児童・生徒への対応は  
・交通安全施設の総点検等について

### ● 前田 広幸 議員

☆地域おこし協力隊の制度活用は ..... 13p  
☆湖東広域連携婚活応援事業の成果は

### ● 今村 恵美子 議員

☆高すぎる介護保険料の引き下げを ..... 14p  
☆幼稚園、保育園の給食費の無料化を  
・人口減少における公共施設の長寿命化の対応を  
・住宅地における民間貸倉庫建設への環境・安全問題を問う

☆の質問を掲載しています。



高橋 彰 議員

# 庁舎改築について問う

## 早い時期に予算をお諮りしたい

### 問

庁舎改築について以下の3点を質問します。

- 1 何年計画しているのか
- 2 現在の進捗状況ならびに問題点について
- 3 今後の進め方について

### 答

1 平成23年度から約7年が経過しています。

2 問題点については、昨今の職員採用の時点での障がい者等の車椅子に対応するためのその部分での面積配分、また議場の先進的な利活用に対応すること、災害時における自家発電の導入など、限られた

### 問

時間の中で今後検討をしていかなければならないことだと考えております。

3 今後の進め方につきましては、職員間で再度意見を聞きながら早急に対応し、早い時期に予算をお諮りしたいと考えております。

### 問

伊藤町政の中で庁舎の建てかえを計画されてこられ、今、実施設計まで行ってもらっているということですが、当然、町長の任期である4月中には庁舎が建つておるわけがない、時間的にはそう考えます。

ですから、伊藤町長としては、この実施設計で終わられるのか、また、中途半端に任期の関係で次の町長に任せられるのか、それとも、私の責任で4月以降にも、私はこの建物をしっかり建てて町政を続けられるのかということについて、町長に答弁を求める。

### 答

平成23年から7年が経過して、その間に、行政懇談会をしながら、いろいろな意見を踏まえて、そしてまた、議会の方も特別委員会を設置されて検討されて、この本館を残した中での案を提示していただきましたが、それには、やはり当初の問題から、仮設庁舎の問題が大きな問題でございました。

仮設庁舎をしないまま建てたのと仮設庁舎をして改築するのと、というこの中で、無駄を省くためには、仮設庁舎をしないで新館の方に併設するような改築が必要ではないかなという結論にもなりつつあるんですけれども、障害者

### 問

差別解消法という法ができてきて、障がい者に優しく、そして声をしっかりと確保できるようなデスクワークができる状況なのかを再確認をしなければならぬと思います。

熊本大震災の後、しっかりと行政運営ができる、それが一番の町民に対する安心・安全なまちづくりだと考えております。

来年の4月の件ですけれども、いろいろな町民の皆様方のお声を今現在いただいているところでございますし、しかるべき時期にはしっかりと判断をさせていただきたい、今はそういう思いでございます。



役場庁舎



村岸 善一 議員

# 防災訓練の成果と 今後の防災対策は

## 関係機関、消防団、区との調整を図り検討する

### 問

1 職員の意見集約は出来ているが、職員には報告されたか。

2 今回の訓練に職員の意見をどれだけ取り入れて行ったのか。

3 今年度の訓練の成果と反省点は。

4 今後総合防災訓練を行う考えはあるのか。

### 答

1 地域防災計画の見直し、一定の成果を見た時点で検討する。

2 昨年の台風の教訓を踏まえ、2回の区長会で報告し検討して

いただいた内容で進めたため職員の意見は取り入れていない。

3 職員間の意見は今後参考にする。また、住民の意見を聞くところは慎重に判断をしていきたい。

4 関係機関、消防団、それぞれの区との調整を図り広域避難場所の訓練も含めて今後検討する。



マンホールトイレの設置訓練

# 高齢者の事故防止対策を問う

## 警察署と連携して取り組む

### 問

1 事故防止にどのような啓発活動を行っているのか。

2 自主返納者に対する支援で愛のリタクシ-の回数券の支援拡大は。

3 運転経歴証明書の補助は。

### 答

1 各字、シルバーキャラバン隊、交通指導員のみならず、警察署と連携して取り組み、また老人クラブや関係機関と調整して交通安全教室、

高齢者自転車大会等を行っている。

2 圏域の会議で提案しているが、各町の財源もあり調整は難航している。現在全ての利用者に対する料金の減額や乗合いされた時、路線バスと愛のリタクシ-の割引等の調整中。

3 取得される方も少なく、利用できる店舗も少ないため今後、ニーズが高まれば検討する。



高齢者自転車大会より

ここが聞きたい



鈴木 べんいち 議員

# 基金を活用し、国保税の引き下げを

## 資産割をなくす方向で進めたい

### 問

議会ごとに国保基金を活用して、国保税の引き下げを求めてきたが、来年度、次のような引き下げを求め

### 問

資産割をなくしていく分に基金を活用すること。

### 問

減免を受けていない世帯に1万円を還元すること。

今年度は、国保税が約2,300円上がるので、激変緩和措置として基金から1,200円が充てられ、約半分の値上げで済んだが、残りの半分を実施すること。

### 答

来年度の県納付金ですが、仮ケースの段階で、今後、精査していく必要があります。減額となる見込みです。資産割の廃止については、平成29年12月議会の鈴木議員の質問に対し、段階的な移行・廃止を見極めたいと答弁していますが、来年度廃止を視野に入れて試算を進めて行きたい。また、基金の活用が必要となった場合は、有効に活用できるように検討して行きたいと考えています。

### 答

現在、今後の県納付金の動向、保険料の県統一の際の激変緩和措置など、今後も基金を必要とする事が想定されますので、還元は考えていません。

### 答

今年度の激変緩和については、来年度の追加は考えていない。

### 答

昨年、5年後の基金は議員さんと議論して被保険者の皆さんに返させていたと答弁していますが、一元化になった時は、しっかりと皆さん方(議員)とご議論いただきたいです。

国保世帯=1094世帯 被保険者数=1933人  
7割減免=327世帯 5割減免=190世帯 2割減免=141世帯 減免なし=436世帯

国保基金の推移 直近5年間の合計=約5400万円(1年平均=約1080万円)  
平成30年9月時点の基金=約5250万円

提案1 平成30年度の国保の税額が約2300円あがり、その約半額、1人あたり1200円を減額(引き下げる)するために、基金が充てられたが、31年度に残りの半額1200円を減額すること。  
必要な予算=全世帯×1200円=120万円

提案2 資産割の総額(約985万円)をなくす為に基金を使うこと。  
必要な予算=資産割世帯(602)=1000万円

提案3 ①軽減がない世帯へ、10000円還元すること。  
必要な予算=436世帯×10000円=436万円

②軽減がない世帯の一人につき、10000円還元すること。  
必要な予算=軽減がない世帯人数(800人)×10000円=800万円

提案に必要な予算=1920万円<基金=約5250万円

# インフルエンザワクチン無料化の実施を

## 導入に向けては研究を重ねてまいりたい

### 問

予防接種は病気の流行の防止に非常に大きな効果を上げるといふ役割を發揮しており、国民全体の免疫水準を維持するためには予防接種の接種機会を安定的に確保するとともに、社会全体として一定の接種率を確保することが重要であると厚労省も述べています。そこで、次の点を問う。

- 1 毎年、当町でも医療費が増えていく中、治療医学に対する町の方針は。
- 2 予防医学に対する町の考え方は。
- 3 今後は、予防医学に力を入れるべきと考え、その一歩として医療費無料化と同じく

### 答

1 治療医学とは、病気になるってから治療する医学のことで、個別の方針は定めていません。

2 予防医学とは、病気になるための医学で、病気になるににくい心身の健康増進を図る観点から予防接種法に基づく予防接種に対し公費助成を行っています。

3 65歳以上のインフルエンザワクチンの予防接種については、

18歳未満、65歳以上のインフルエンザワクチン接種無料化を実施してはと考えるますが、町の見解は。

他の予防接種の公費助成と法律上の成り立ちが異なるため現時点で無料化は考えていません。また、18歳未満については、公費助成の枠外となるため、無料化は考えていません。

### 問

例えば、65歳以上は現状とし、0歳から65歳未満を対象に千円の助成をした場合、豊郷町の人口の100%が予防接種の接種機会を安定的に確保でき、大きな効果が期待できるのではと考えるが見解を求めます。

### 答

予防接種を受けることで確かに予

### 問

接種機会の安定、一定の接種率の確保ができるということに関しては、傾向的にプラエクト効果があると試算では出ていますので何らかの助成も考えてはどうか。

### 答

ワクチンの効果率を各世代ごとに当てはめ、医療費がどの程度削減できるのか、一度検討させていただいて、どの程度効果があるのかを踏まえて導入に向けては研究の方を重ねてまいりたいと考えております。



中島 政幸 議員



ここが聞きたい



西澤 博一 議員

# 将来を担う職員の人材育成を

## 県・国と協議し検討したい

### 問

将来を担う職員の  
人材育成をとい  
うことで、豊郷町の特徴  
地域を生かした自立的で  
魅力あふれるまちづくり  
を推進するために、多様  
なノウハウを学び、幅広  
い人脈や人材が求められ  
ています。地方創生を担  
う人材である職員一人ひ  
との資質の向上と職員  
の交流、派遣が不可欠で  
あり、次の点について答  
弁を求める。

1 チャレンジ精神と創  
造性を発揮したまち  
づくりを実践できる  
職員の育成は。

2 地域住民と職員がと  
もに考え、行動する  
機会を設けることで、  
まちづくりの担い手

### 答

3 職員の人材交流、派  
遣の充実について。  
の育成は。

1 職員自らが、地  
域を知るため  
に各種イベントや研  
修など、自主的な参加  
を通して本町の実情  
を体感し、そこから何  
かを得ることが大事  
だと考えている。

2 地域住民の皆さんと  
の交流を深め、まず  
は現場に赴き地域の  
現状を知り、その中  
で、それぞれが考え  
を見出せる力を培っ  
ていくというふうに  
していきたい。  
3 県・国との協議をし  
ながら、また本町の



庁舎内の様子

職員配置をみながら検  
討してまいりたい。

人脈、知識、また外  
からの目という部分に  
ついては大変大事なこ  
とであることは認識し  
ている。今後は若手職  
員が広く知識を得られ  
るために、全国町村会  
の方に派遣する話もあ  
り、人選も含めて、内  
容を全国町村会と検  
討、連携をとっている  
ところでもあります。

# 不登校児童・生徒への対応は 継続的なかかわりのもと 成果が見られてきている

### 問

現在、不登校児  
童生徒は増加して  
おり、平成28年度調査の  
結果によると、過去最多  
であり、不登校の未然防  
止、早期発見、早期対応  
の強化、支援の充実が求  
められています。そこで、  
本町の不登校児童生徒の  
実態と対応方法等につい  
て答弁を求める。

### 答

4月から現在ま  
で30日以上の不登  
校児童生徒は小学校では  
ありませんが、中学校で  
は5名在席しています。  
取り組みとしては、長期  
欠席不登校対策委員会を  
豊田中学校区自尊感情・  
学びの礎プロジェクト事  
業の一環として位置づ  
け、定期的、7月、8月、  
12月、2月に開催してい  
ます。参加者は保・幼・小  
中関係者、地域総合セン  
ター、町関係課、子育て  
支援センター、主任児童  
委員、また近隣の高等学  
校、から構成され、情報  
交換および実態把握をス  
クールカウンセラーを交  
えて分析や検討を行いな  
がら、登校や自立に向け  
た取り組みを行っており  
ます。継続的なかかわり  
のもと、当初は家から出  
られなかった生徒も別室  
登校、放課後登校、隣保  
館までなら登校できるよ  
うになるなど、成果は見  
られてきています。



前田 広幸 議員

# 地域おこし協力隊の 制度活用は

# 環境を整えれば 活用していききたい

### 問

地域おこし協力隊は総務省によって制度化され、都市地域から移住し、一定期間地域に移住して、地域おこしの支援を行うものであります。同僚議員の質問にも、いずれも消極的な回答でありました。

地域おこし協力隊は、全国的にも多く活用され、近隣市町でも活用され、さまざまに取り組みをされています。豊郷町でも、まちおこしのために、多くの方々にご尽力頂いているところであり、住民から見ると豊郷町の魅力ではなく、地域外から来ていただくか

らこそ気づく豊郷町の魅力もあることと思えます。

すでに各地で多くの実績が出ていると思えます。成功しているところばかりではないと思えますが、その各地の事例から学ぶことも多く、地域を活性化するヒントを得られる場であると考えます。

### 答

決して消極的なのではなく、地域

の盛り上がり、環境を整えれば活用していききたいと考えております。地域の皆さんや議員の方々から、このような分野でこのような人材が欲しいといった具体的なご相談をいただければ、実現に向けて努力していききたいと思えます。

## 湖東広域連携 婚活応援事業の成果は 9組中4組が成立しております

### 問

湖東定住自立圏における湖東広域連携婚活応援事業が彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町の1市4町を舞台に展開されていいますが、平成29年度および平成30年度のそれぞれの町の成果および今後の計画について答弁を求め

### 答

平成29年度は、豊郷小学校旧校舎群で開催し、男性7名、女性6名の計13名の参加があり、1組が成立しております。平成30年度は、岡村本家さんで開催をし、男性9名女性9名の計18名の参加があり、4組が成立しております。その方たちが実際に結婚されたかどうかまでの追跡調査は困難で、現状は把握できておりませんが、

圏域内に定住の意思のある方の結婚が増えれば人口減少に歯止めがかかるとの考えから、来年度も実施する方向で、1市4町で調整をしているところでございます。





今村 恵美子 議員

# 高すぎる介護保険料の引き下げを

## 町費支援は考えておりません

### 問

豊郷町は低所得高齢者が県下自治体の中で多い町です。介護認定を受けても利用料が払えず、介護サービスが受けられない、そのため介護度が重度化する。するとまた、介護保険料が上がる悪循環を繰り返しています。この負の連鎖をくい止める施策は、町独自の介護保険料引き下げと介護予防施策の充実です。

### 答

介護保険法で町財源の活用は考えておりません。重度化予防や認知症の予防施策を新規事業として進めます。国に対しては調整交付金の拡大を求めています。

国の最高法規は憲法です。介護保険法で町民の健康と介護が保障されない現状で、町が憲法にそって対策をこつじるべきですがいかがか。



生きがいデイサービスの様子

ここが聞きたい

# 幼稚園、保育園の給食費の無料化を

## 国の動向を見て研究します

### 問

豊郷町は、今年度から小中学校の給食費の無料化を実施しました。子育て世代には朗報ですが、就学前の子育て世帯から幼稚園・保育園への支援拡大の願いも出ています。

### 答

国は来年10月から幼児教育の無償化実施を予定していますが、給食費は実費徴収をする方向と聞いており、まだ具体的にはつかめていません。

町としては、早急に結論は出せませんが、今後、幼稚園、保育園、保護者の希望など含めて、今後の取り組みに向け研究を進めていきたいと考えています。



保育園の給食

## 第5弾

# 今、どうなってる あの事業

追跡では、一般質問の回答や可決した事業が「今、どうなっているのか」を随時、調査して行きます。

今回は、「ご当地モノ」を活かした町のPRについて、その後どうなったかを追跡しました。

平成30年3月

### 町民が自慢できる町の 特色を活かしたPRを

来年度導入に  
向けて検討し  
たい



導入する方向  
で検討したい



ご当地ナンバープレート、ご当地マンホールカードは今後各市町において、検討が進むのではないかと思います。当町でも、検討を始めるべきだと思います。

平成29年12月

### 「ご当地モノ」を活かした 地域振興の検討状況は

県下の動向を  
注視したい



観光戦略として  
検討したい

前向きに検討  
したい



以前、近隣・県下の状況を見ながら検討していきたいという答弁があったが、検討はされたのか。ご当地ナンバープレート、ご当地マンホールカードについて、本町で取り組みをしないのか。

平成29年6月

### 「ご当地モノ」を 活かした町のPRを

県下の導入を  
見据えて検討  
したい



観光PRとして  
進めていける  
か検討したい



実施の方向で  
検討したい



地域振興を目的として、ご当地ナンバープレート、ご当地マンホールカード、ご当地出生届、婚姻届などを実施している自治体が増えてきていますが、当町での実施予定は。

平成31年1月4日配布



ご当地出生届・婚姻届



平成30年12月14日配布

マンホールカード

平成30年12月1日配布



ご当地ナンバープレート

18歳までの医療費無料化、小中学校給食費無償化などの様々な子育て支援事業にも議員の行う一般質問や提言が、町政に反映されています。



このコーナーでは、  
 いろんな所で頑張っ  
 ている人たちを取り上げ  
 ていきます。  
 今回は、江州音頭の  
 歌い手として活躍の  
 加納全さんにお話を伺  
 いました。



河瀬中学校3年生  
 加納 ぜん さん

**音頭を始めたきっかけは？**

兄が音頭を取っているのを、  
 幼少期に見て、僕も音頭を取っ  
 てみたいと思い、始めました。

**練習は、どこで、どのようにし  
 ているのですか？**

師匠の、山本均さんの家で、  
 週に一回、師匠と一対一で練習  
 しています。

**音頭の練習で、楽しい事と苦し  
 い事は？**

**楽しいこと**  
 たくさん練習して、上手に音頭  
 を取れたときです。  
**苦しいこと**  
 変なリズムや音程で覚えてしま  
 うとすぐには直せないところ  
 です。

**音頭の魅力は？**

色々な舞台に立って音頭を取  
 るのはとても緊張しますが、そ  
 の後の達成感から「また、練習  
 をがんばろう」という気持ちに  
 なれるところがです。

**今まで、どんな所（舞台）で  
 音頭をとりましたか？**

小学校6年生の運動会で初め  
 て音頭を取りました。その後、  
 地域の夏祭りやとつとまつり、  
 滋賀県江州音頭フェスティバル  
 等で音頭を取りました。



小学校の運動会で  
 師匠の山本さんと

**これからも、音頭を続けま  
 すか？**

もちろん続けます。  
 僕のような学生が江州音頭に  
 興味を持ち、後継者が増えてい  
 ってほしいと思います。

**どんな音頭取りになりたい  
 ですか？**

先輩方からもいつも言われて  
 いるように、上手な人の音頭を  
 取り入れ、常に進化し続ける音  
 頭取りになりたいです。

**目標とする方はいますか？**

先輩方全員を目標としていま  
 す。その中でもやはり一番は  
 師匠の山本さんです。

編集後記

梅花の候、皆様方ますますご健勝のこ  
 とお慶び申し上げます。

さて、今回臨時会において正副議長の  
 改選により広報委員会のメンバーも交代  
 となりました。

今までいろいろな分野でご活躍してい  
 ただいている方をご紹介するページを設  
 けております。これからも今以上に地  
 域の皆様のご協力とご参加を頂き、「読み  
 たくなる広報」、「若年世代も関心を持つ  
 もらえる広報」を目指して広報委員一同よ  
 りよい広報誌となるよう努めて参ります。  
 今後ともご指導、ご協力を賜りますよ  
 うよろしくお願い申し上げます。

議会広報常任委員会委員長

村岸 善一

副委員長

中島 政幸

委員

前田 広幸

西澤 博一

鈴木 べんいち

西澤 きよただ



**2月定例会は**

**2月25日(月)開催予定です。**

議会だよりは、ホームページ  
 でもご覧になれます。

